

2020年1月22日

各位

会社名 ユナイテッド株式会社
代表者名 代表取締役会長CEO 早川 与規
(コード2497 東証マザーズ)

2020年3月期通期連結業績予想に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年5月9日に公表した「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2020年3月期通期連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

1. 業績予想について

2020年3月期通期連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —
今回発表予想(B)	20,500 ～21,500	5,000	4,900	1,200 ～1,300
増減額(B-A)	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—
(ご参考)前期連結実績(C) (2019年3月期通期)	27,580	11,084	11,058	7,008
増減額(B-C)	△7,080 ～△6,080	△6,084	△6,158	△5,808 ～△5,708
増減率(%)	△25.7% ～△22.0%	△54.9%	△55.7%	△82.9% ～△81.5%

2. 公表の理由

前回通期決算発表時において未定としておりました2020年3月期の業績予想につき、今般予想値を得ましたので、お知らせいたします。

2020年3月期は、2018年8月3日に公表した中期経営計画「UNITED 2.0」の達成に向けた「集中期」と位置付け、注力事業を絞り込んだ上で収益性の改善及び事業ポートフォリオの整理を実施いたしました。

収益性の改善につきましては、アドテクノロジー事業におけるプロダクト間連携の強化及び運用体制の効率化による売上総利益率及び営業利益の改善、ゲーム事業におけるリスクを抑えた開発・運用の徹底等を行っております。

また、事業ポートフォリオの整理につきましては、注力事業を選定のうえ、複数の子会社の整理を行いま

した。当該事業ポートフォリオの整理により、コンテンツ事業も収益化を見込んでおります。詳細は、本日公表いたしました「事業ポートフォリオの整理と今後の注力事業に関するお知らせ」をご参照ください。

2020年3月期通期連結業績予想につきましては、前期（2019年3月期）にインベストメント事業における投資先上場に伴う株式売却益を計上したこともあり、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前期比で減少しておりますが、前述の通り収益性の改善及び事業ポートフォリオの整理を実施し、今後の成長に向けた足場固めを完了いたしました。

3. 役員報酬の減額について

今般の事業ポートフォリオの整理に伴い発生した特別損失の計上の結果を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、以下のとおり役員報酬を減額することといたしました。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役会長	1名	:	役員報酬月額の50%を減額
代表取締役社長	1名	:	役員報酬月額の50%を減額
取締役	1名	:	役員報酬月額30%を減額
取締役	1名	:	役員報酬月額20%を減額

(2) 対象期間

2020年1月から3か月間

以上

■本リリースに関するお問い合わせ

ユナイテッド株式会社 IR担当

Tel: 03-6821-0008 E-mail: ir@united.jp